

株式会社 高崎測量

会社概要

本 社 群馬県高崎市日高町 580

設 立 昭和 37 年 3 月

代表者 和田 隆

従業員 50 名

登 録 測量業・建設コンサルタント・補償コンサルタント

U R L <http://www.takasoku.co.jp/>



会社沿革

弊社は、昭和 37 年 3 月 高崎測量設計事務所として設立し、昭和 57 年 6 月に現在の株式会社高崎測量へ商号変更いたしました。また、測量業だけでなく、建設コンサルタント業及び補償コンサルタント業にも登録し現在に至っております。

本年（平成 24 年度）には、節目となる会社設立 50 周年の年であります。

人間にたとえても成長期をすぎ、成熟期を迎える年であります。

振り返れば、設立当初の 10 年間は、社員 10 名程度で技術も未熟であり、いろいろな人々に支えられまた、指導をうけ、技術力を蓄積してきました。

その後、社会も高度成長期を迎え、弊社もその波とともに測量業を基本として地元では、総合コンサル的な立場を確立してきました。

自社の取り組み

我が業界も 10 年ほど前からは、社会も右肩下がり 成熟期なのでしょうか。社会環境や国の政策などは大変厳しい現状を迎えております。

このような変化の中、会社が存続していくには、

この業界なんといっても技術力がなければ生き残ることは、できません。その技術力を維持、向上していくには、やはり人材が会社にとって一番の経営資源だと思っております。

近年では、あらゆる分野において技術資格が最優先されています。

測量業においては、「測量士、地理空間情報専門技術」

建設コンサルタント業においては、「技術士、RCCM、一級土木施工管理技士」

補償コンサルタント業においては、「補償業務管理士、一級建築士」

多くの社員が日々の仕事と両立して勉強に励み、資格を取得しております。

弊社では、社内環境整備・資格取得支援は、これからの会社経営の最優先と考えております。



最後になりますが、近年では、技術革新と合わせて、業務形態も刻々と変化しております。物を造るから維持管理へと社会全体が変革期を迎えております。

我が社としても、いままでの実績を基本として、技術力の足踏みすることなく、更なる技術や品質を向上し、社会貢献・地域貢献を主眼として事業を実施していきたいと思っております。

また、今後とも皆様方のご指導、ご支援、ご協力をいただき、共に社会貢献をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

慶應義塾大学政策・メディア研究科

環境イノベータコース

教授 厳網林

世界は金融危機の回復と気候変動の対応に追われています。この人類史上最大の挑戦に対し、私たちは低炭素型への移行を加速させ、環境変動に抵抗力のあるグリーン社会を形成することが求められています。慶應義塾大学は、気候変動対応ならびアジア・アフリカにおける環境問題を組織的かつ持続的に取り組むために、文部科学省科学技術戦略推進費を受け、2011年4月より「戦略的環境リーダー育成拠点—未来社会創造型環境イノベータの育成」を開始しました。本拠点は政策・メディア研究科に「環境イノベータプログラム」を設置し、気候変動の適応・緩和策に対して**個益と公益を兼ね備えたアプローチ**を用いて、低炭素ビジネス、環境計画／政策、環境デザイン、社会起業を学際的に教育・研究し、未来社会をデザインする環境イノベータの輩出を目指しています。

慶應義塾大学政策・メディア研究科では、これまで「低炭素社会デザイン」・「社会イノベータ」・「環境デザイン」などのプロフェッショナルコースまたは専門領域を通して特色ある人材育成に取り組んできました。「社会イノベータコース」は低炭素社会への移行に適応できる様々なソーシャルビジネスの企画と実践を目標にしています。「低炭素社会デザインコース」は排出削減クレジットによる低炭素化事業の資金調達を活用しながら、政策介入による普及促進を先導できる人材を育成しています。また、「環境デザイン」は家庭や組織の個益をインセンティブにした建築設計を提案するものから、公共建築物・都市計画・土地利用計画など、公益を重視する構造物や制度設計までカバーします。さらに環境政策・国土計画、国際協力などの高度な専門領域もあります。

経済発展が速く自然環境の脆弱なアジア・アフリカにおいて気候変動に対する緩和・適応の対策と自然回復力を研究する

環境保全と地域振興を緊急に要する国内において、低炭素社会への移行と地域の活性化を研究する

英語対応のカリキュラム

日本語 学習	英語で 授業	Webで 学習指導
-----------	-----------	--------------

1年コース「基本コース修了証」

2年: 修士+「環境イノベータ」

3年: 博士+「上級環境イノベータ」

都市プランナー 建築デザイナー 炭素ビジネスマネジャー 政策専門家／行政官 グローバル・リーダー コミュニティ・リーダー等	研究者 政府部門 国際機関 民間企業 NPO/NGO 社会起業家
--	---

環境イノベータプログラムの構成

EIはこれらの既存プログラムや専門領域の活動を気候変動リスクの緩和・適応という社会の新しいニーズに適応させたもので、いわゆる教育・研究のパラダイムシフトを狙っています。

EIは1年コースと修士コース・博士コースを提供します。**1年コース**は国内外の企業人、政府機関や自治体の行政マンを研修する目的に使われる場合と、ダブルディグリーの学生が使う場合に分かれます。所定の単位数を取得したものには「環境イノベータ基本コース修了証」を授与します。**修士コース**では、学生は地球温暖化問題の科学的基礎、緩和・適応、個益公益の基本概念など、研究に必要な基本技能や方法論を幅広く学習します。並行して、「プロジェクト科目」を履修し、またアジア・アフリカを対象とした独自のプロジェクトや教員のプロジェクトに参加して、実践的に研究を進めます。修士論文または修士作品を提出して、修士学位（政策・メディア）を取得するとともに「環境イノベータ」のサティフィケートを取得します。**博士コース**では、学生は独立に研究課題を設定し、自主的に研究を行い、学術論文を発表し、学位論文を作成します。

EIを修了した学生は、環境ビジネス、環境政策、環境デザイン、社会起業などそれぞれの領域の専門知識を持ったプロフェッショナルになることもあるが、学際的環境イノベータとなることを期待しています。彼らは気候変動の緩和・適応の国際的枠組みの交渉と制度の設計に長けたグローバル・リーダーとして活躍することもあれば、コミュニティ・リーダーとなって都市・地域・生活空間においてソーシャルムーブメントを起こす社会イノベータになることもあります。または環境ビジネスの実業家や、政府や国際機関の政策決定者になることも期待できます。

このような分野の代表的人物として、環境・建築・都市・ビジネスなど多面的に活躍できる行政官、たとえば、環境共生都市として知

られているブラジル・クリチバ市の元市長、ジャイメ・レルネル氏が挙げられます。あるいはケニアでの植林事業でノーベル平和賞を受賞された環境的社会起業家、最近亡くなられたワンガリ・モータイ氏や、グラミン銀行を創設し、家庭主婦への小口融資事業を通して、貧困を削減し、地域の内生的発展を促進して、同じくノーベル平和賞を受賞されたムハマド・ユヌス氏もいます。

EIでは、授業は原則英語で行い、世界各地からの留学生を受け入れます。カリキュラムの設計、研究課題の設定においては経済発展が速く、自然環境が脆弱で、気候変動の緩和と適応をもっとも緊急に必要としている各国の実情を配慮します。留学生はEIを通して、日本の優れた環境・エネルギー技術と政策、国民の高い環境意識を学んで帰国し、それぞれの国・地域において気候変動対策の政策立案やビジネスのリーダーになって活躍することを期待されます。

EIにおいて、教員と学生は①生態系の各種サービス（食糧、水資源、燃料等）を保全・活用するための制度・技術システムの設計とビジネスデザイン、②個人や組織にとっての利益である「個益」と、社会や環境にとっての利益となる「公益」を両立させるソーシャルイノベーションの提案と実施、③都市・地域を対象にエコシステムの原理、地理情報技術、社会科学の調査方法を用いて、環境変化の観測と分析を行い、気候変動リスクに対してレジリエンスの高い**発展計画**、④都市・農村・建築レベルの**デザイン教育**を対象に、研究を進めています。

EIはUNEP（国際環境計画）が推進している気候変動アジア太平洋適応ネットワーク（APAN）の**北東アジア地域拠点**に選ばれています。これから日本の優れた環境適応技術の発掘と開発、国際的な環境と気候変動適応の人材育成を両輪に展開していきます。◆

アイサンテクノロジー株式会社

会社概要

本 社 愛知県名古屋市中区錦 3-7-14 AT ビル
 設 立 1970 (昭和 45) 年 8 月
 代表者 代表取締役社長 柳澤哲二
 従業員 約 80 名
 U R L <http://www.aisantec.co.jp>

■会社沿革■

1970 年の創業以来、測量設計業、建設業、土地家屋調査士業のお客様へ、「より正確な位置を求める解析技術」を基本とした、様々なソフトウェアやサービスをご提案してきています。また、近年では自動車業界・医療業界等新たな市場への展開も図っています。

■主な事業のご紹介■

1. 測量土木関連システム事業

2011 年 3 月リリースの「∞ (無限)」を意味する「Wingneo INFINITY (インフィニティ)」では、野外での情報収集現場ツール「Pocket シリーズ」「電子平板システム」をひとつのライセンスで共用可能な“現場作業・オフィス作業・ネットワークすべてがつながる”新形態アプリケーションを実現、業務効率の向上とコスト圧縮をお客様へご提案しています。



2. 高精度 3D 空間情報ソリューション事業

多くの公共測量の認可実績を持った三菱電機株式会社開発のモバイルマッピングシステム (MMS) の販売、関連ソフトウェア開発、MMS で高精度 3 次元空間情報計測サービスを行っています。

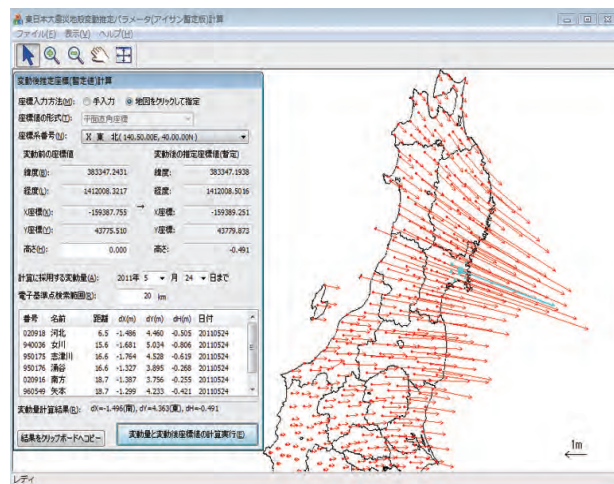


3. 3D-CAD ソリューション事業

オートデスク株式会社との協業体制により、土木 3 次元 CAD システム「AutoCAD® Civil 3D®」のエンジンを正式採用した「WingNeo 3D Advance (Powered by AutoCAD® Civil 3D®)」を発売、土木業界向けの国内最高峰 3D-CAD と MMS による高精度 3D 空間情報連携の統合型 3D ソリューションをご提案しています。

■「測量技術」を通じた社会貢献をめざして■

昨年の東日本大震災は弊社にとっても衝撃的な出来事でした。復興のために何ができるか、を考え、測量計算技術での支援に挑みました。独自の情報収集活動により、特設ホームページ (<http://www.aisantec.co.jp/eq2011/>) を設置、震災後の測量に係わる技術情報を配信し続けています。



▲ ライセンスフリーアプリケーション (ダウンロード提供)
 「東日本大震災地殻変動推定パラメータ (アイサン暫定版) 計算」

■新たな測量・計測技術のご提案■

次世代型現場電子野帳とライカジオシステムズの高精度ノンプリズム光波が1つになり、同心円レチクル「バーム※」を搭載した世界初の計測・測量ツールを開発、円筒形・面・突起形状・見えない位置等、従来の常識にとらわれない新たな観測・計測をご提案します。



※ 同心円レチクル「バーム」には関西工事測量株式会社の特許技術：441561 を使用しています。